

第16回膵癌早期診断研究会 プログラム・抄録集

【開催日時】 2023年1月28日(土)13:30~16:00

【開催形式】 WEB開催

【参加費】 1,000円

【参加方法】 <https://ea-seminar.jp/suigan16/>

上記URLまたは二次元コードよりお申込みください。



【プログラム】

- 13:20~13:30 **製品紹介** ガデリウス・メディカル株式会社
- 13:30~13:35 **開会のご挨拶**
JA尾道総合病院 消化器内科 花田 敬士先生
- 13:35~14:05 **ミニレクチャー**
司会: JA尾道総合病院 消化器内科 花田 敬士先生
「膵癌のCT診断:遅延相の有用性について」
演者: 金沢大学附属病院 放射線科 蒲田 敏文先生
- 14:05~15:55 **症例提示**
司会: 手稲溪仁会病院 教育研究センター 真口 宏介先生
亀田総合病院 消化器内科 吉田 浩司先生
川崎医科大学 消化器内科
- [症例提示①]
演者: 近畿大学病院 消化器内科 吉田 晃浩先生
病理: 久留米大学病院 臨床検査部 内藤 嘉紀先生
- [症例提示②]
演者: 愛知県がんセンター 消化器内科 羽場 真先生
病理: 東北大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 大森 優子先生
- 15:55~16:00 **閉会のご挨拶**
京都第一赤十字病院 病理診断科 特別顧問 柳澤 昭夫先生
京都府立医科大学 名誉教授 人体病理学 特任教授

【共催】 膵癌早期診断研究会/EAファーマ株式会社/ガデリウス・メディカル株式会社

【症例提示①】

近畿大学病院 消化器内科¹⁾、同 外科²⁾、同 病理診断科³⁾

○吉田晃浩¹⁾、竹中完¹⁾、高島耕太¹⁾、田中秀和¹⁾、福永朋洋¹⁾、山崎友祐¹⁾、
大本俊介¹⁾、三長孝輔¹⁾、鎌田研¹⁾、工藤正俊¹⁾、松本逸平²⁾、竹山宣典²⁾、筑後孝章³⁾

症例は71歳、女性。

現病歴は2019年に他院から膵嚢胞精査目的に当院紹介となった。

既往歴はS状結腸ポリープ(内視鏡治療)、早期胃癌(内視鏡治療)であり、膵炎の既往はなかった。
腹部USでは膵体部に8mm大と4mm大の単房性嚢胞を認め、嚢胞のすぐ頭側に1.0mmの膵管狭窄を認めた。

MRCPでは腹部USで指摘された膵管狭窄の尾側にも1mm程度の限局性膵管狭窄と尾側膵管の拡張を認めた。

CTでは膵体部の膵管狭窄部周囲に実質の萎縮を認めたが、明らかな造影効果のある腫瘍は認めなかった。

EUSでは2ヶ所の膵管狭窄のうち、頭部側狭窄周囲に8*4mm大の淡い低エコー像を認めた。同部位はソナゾイド造影では明らかな造影剤の抜けは認めず、膵実質とほぼ同等の造影パターンであった。その他明らかな腫瘍像は指摘できなかった。

ERCPによる膵管造影ではMRCPと同様に2ヶ所の膵管狭窄を認め、狭窄部それぞれで擦過細胞診を行い、吸引細胞診とSPACEを施行したが、病理検査では核形不整な紡錘形の異型細胞を認めるものの、良悪性の鑑別困難であった。

CISの可能性が否定できず、患者・家族と方針を相談した結果、手術を希望され膵体尾部切除術が施行された。

手術標本では膵管狭窄部2ヶ所に一致して極性が消失した円柱上皮が乳頭状増殖を示す High-grade PanINがあり、いずれもCISの診断であった。その他膵実質には腫瘍性病変は認められなかった。

通常のCISとはやや異なる膵管像を呈しており興味深い症例と考える。

【症例提示②】

愛知県がんセンター 消化器内科¹⁾、消化器外科²⁾、遺伝子病理診断部³⁾

○羽場真¹⁾、原和生¹⁾、水野伸匡¹⁾、桑原崇通¹⁾、奥野のぞみ¹⁾、倉石康弘¹⁾、柳井谷駿史¹⁾、
石川将¹⁾、安田司¹⁾、山田真規¹⁾、清水泰博²⁾、細田和貴³⁾

症例:76歳、男性

2019年6月、膵に多発する嚢胞性病変の精査目的で当院へ紹介となった。画像検査で膵頭部～尾部に多発する嚢胞と、膵体部における実質の限局性萎縮を認めたが、充実性腫瘍、主膵管狭窄は認めず、経過観察となった。その後、定期的な画像フォローをおこなっていたところ、2022年7月のCTで膵実質萎縮の範囲が進展をきたしたことから、精密検査を行った。超音波内視鏡(EUS)では多発する膵嚢胞に壁在結節などの悪性を疑う所見や、主膵管狭窄・拡張はみられず、充実性腫瘍も認められなかった。内視鏡的逆行性膵管造影(ERP)では膵管像に異常所見は認められなかったが、カテーテルから吸引して採取した膵液を細胞診へ提出したところ、核腫大した腺系異型細胞の集塊を認めた。膵癌が否定できないことから、膵中央切除術を行った。膵頭部側の膵切離断端の術中迅速病理診断で上皮内癌を認めたため、追加で膵頭十二指腸切除術を行った。

組織学的には主膵管内に広い範囲で high grade PanIN の進展を認めた。また膵体部には5mmの範囲で高分化型管状腺癌の所見を認めた。

第16回膵癌早期診断研究会 ご視聴までの流れ

※詳細は <https://ea-seminar.jp/suigan16/> をご確認ください。

① 参加登録・参加費決済

下の URL または二次元コードからアクセスして参加登録と参加費のクレジットカード決済を行ってください。

<https://ea-seminar.jp/suigan16/>



② ZOOM 視聴登録

『登録完了(決済完了)のご案内』メールに記載された URL から ZOOM にアクセスし、ZOOM の視聴登録を行ってください。

メール例

●● 様

第16回膵癌早期診断研究会のご参加について
クレジットカードによるお支払いが完了いたしました。

▽第15回膵癌早期診断研究会▽

視聴にあたって、以下の URL から ZOOM ウェビナーに事前登録してください。

▼URL:

https://us06web.zoom.us/webinar/register/* * * * *

③ 研究会参加

ZOOM の視聴登録完了後、参加リンクが記載されたメールが送信されます。当日はメールのリンクをクリックしてご参加ください。

メール例

Zoom に参加する方法

1. PC、Mac、iPad、または Android から参加する

[ウェビナーに参加](#)

上記のボタンが機能しない場合は、このリンクをブラウザに貼り付けてください。

■参加登録に関するお問い合わせ窓口

(電話対応:1月28日(土)16時まで)

(株)サンプラネット/メディア・プロモーション・サービス(株)

TEL:03-5816-1055 E-mail:ea-seminar@media-ps.jp

■ZOOM 視聴に関する研究会当日の問合せ窓口

TEL:03-6264-9276(研究会当日 12時30分~16時)

E-mail:webinar@sunpla-mcv.com

※メールでのお問い合わせの際は「研究会名」をご明記のうえお問い合わせください。